

御中

試 験 成 績 書

年 月 日

工事名

品 名 碎石 4020



福 原 産 業 株 式 会 社



本 社 広島県東広島市黒瀬町国近604-2

TEL (0823) 82-8588 FAX (0823) 81-0368

E-mail info@fukuhara-gg.jp

<http://www.fukuhara-gg.jp>

試験室 広島県東広島市黒瀬町小多田142-1

TEL (0823) 82-8588 FAX (0823) 82-8533

--	--	--	--

		骨材試験成績表						試験報告用紙		
材 料 種 類		砕石 4 0 2 0				依 頼 者				
目 的		品質検査				使 用 場 所				
試料採取場所		広島県東広島市黒瀬町小多田				報 告 年 月 日		2 0 2 6 年 4 月 6 日		
材 種						報 告 者		平 賀 淳		
試 験 項 目			規格値		試 験 項 目			規格値		
密 度 表 乾 g / c m ³		2. 6 1			軟 石 量 %		0. 4			
密 度 絶 乾 g / c m ³		2. 5 9								
密 度 見 掛 g / c m ³		2. 6 4								
吸 水 量 %		0. 6 7								
安 定 性 試 験 %		0. 3								
単 位 容 積 質 量 g / c m ³		1. 5 2								
微 粒 分 量 試 験 %		0. 3								
ロサンゼルスすりへり試験 %		11. 7								
骨 材 粒 度 フ ル イ 分 け 通 過 重 量 百 分 率 %	フルイ目の開き	粗骨材 砕石 4 0 2 0						合成粒度	粒度範囲	予定粒度
	5 3 mm	100. 0							1 0 0	
	3 7 . 5	98. 3							1 0 0 ~9 0	
	3 1 . 5									
	2 6 . 5	51. 3							5 5 ~2 0	
	1 9	9. 0							1 5 ~0	
	1 6									
	1 3 . 2									
	9 . 5	0. 2							5 ~0	
	4 . 7 5									
	2 . 3 6									
	1 . 1 8									
備 考 ※粗粒率=7 . 9 3										

--	--	--	--

JIS A 1102		骨材ふるい分け試験					試験報告用紙	
試料番号		試験年月日 2026年 4月 1日						
調査名・目的		品質検査						
種 類		砕石 4020						
試験者		平賀 淳						
ふるい目の 呼び寸法	加積残留質量 + 容器質量 (g)	容 器 質 量 (g)	累 加 積 残 留 試 料 質 量 (g)	残留試料質量 (g)	残 留 率 (%)	加 積 残 留 率 (%)	通過質量 分 率 (%)	
53 mm			0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	
37.5			139.1	139.1	1.7	1.7	98.3	
31.5								
26.5			3985.4	3846.3	47.0	48.7	51.3	
19			7447.0	3461.6	42.3	91.0	9.0	
16								
13.2								
9.5			8167.1	720.1	8.8	99.8	0.2	
4.75								
2.36								
1.18								
受け皿			8183.5	16.4	0.2	100.0	0.0	
<粗粒率>	7.93							

通過質量分率 (%)

ふるい目の呼び寸法 (mm)	通過質量分率 (%)
1.18	0.0
2.36	0.0
4.75	0.0
9.5	0.2
13.2	0.2
16	0.2
19	9.0
26.5	51.3
31.5	98.3
37.5	100.0
53	100.0

--	--	--	--

JIS A 1110	粗骨材の密度および吸水率試験		試験報告用紙	
試験番号 _____ 試験年月日 2026年 4月 2日				
調査名・目的 品質検査 使用場所・目的 _____				
種類 砕石 4020 試験者 平賀 淳				
骨材の最大寸法 40 mm				
試験時の水温 20.0 °C 水の密度(A) 0.9982 g/cm³				
測定番号	1	2	3	4
① 表乾試料＋容器質量 (g)	5364.7	5430.7		
② 容器質量 (g)	497.1	484.3		
③ 表乾試料質量 (g) ①－②	4867.6	4946.4		
④ (かご＋試料)水中質量 (g)	3417.2	3480.4		
⑤ かごの水中質量 (g)	417.5	417.4		
⑥ 試料の水中質量 (g) ④－⑤	2999.7	3063.0		
⑦ 表乾密度 (g/cm³) $\frac{③}{③-⑥} \times A$	2.60	2.62		
平均値	2.61			
⑧ 乾燥後の試料質量 (g)	4834.7	4914.0		
⑨ 絶乾密度 (g/cm³) $\frac{⑧}{③-⑥} \times A$	2.58	2.60		
平均値	2.59			
⑩ 見掛密度 (g/cm³) $\frac{⑧}{⑧-⑥} \times A$	2.63	2.65		
平均値	2.64			
⑪ 吸水率 (%) $\frac{③-⑧}{⑧} \times 100$	0.68	0.66		
平均値	0.67			
備考				

--	--	--	--

J I S A 1 1 2 2		骨 材 の 安 定 性 試 験				試 験 報 告 用 紙		
試 料 番 号 _____		試 験 年 月 日 2 0 2 6 年 4 月 6 日						
調 査 名 ・ 目 的 品質検査 _____		使 用 場 所 ・ 目 的 _____						
種 類 砕石 4 0 2 0 _____		試 験 者 平 賀 淳 _____						
試 料 採 取 場 所 東広島市黒瀬町小多田 _____		試 験 用 溶 液 の 密 度 1 . 1 6 0 _____						
試 験 用 溶 液 の 種 類 N a 2 S O 4 _____		繰 返 し 回 数 5 回 _____						
測 定 番 号	ふるいの呼び寸法で 区分した各群の粒径 の範囲 (mm)		①	②	③	④	⑤	⑥
	ふるい分け試験		試験前の各群 の試料質量 (g)		試験後の各群 の試料質量 (g)		各群の試料の 損失質量百分 率 (%)	各群別骨材の 損失質量百分 率 (%)
	通るふるい	留まる ふるい	残留質量 (g)	各群の質量百 分率 (%)			$(1 - \frac{④}{③}) \times 100$	$\frac{② \times ⑤}{100}$
1	80	60						
	60	40						
	40	25	3401.0	42.4	1121.5	1119.3	0.2	0.1
	25	20	4323.5	53.9	834.4	831.1	0.4	0.2
	20	15	296.8	3.7			0.4	
	15	10						
	10	5						
	合 計		8021.3		骨材の損失質量百分率 Σ ⑥			0.3
2	80	60						
	60	40						
	40	25						
	25	20						
	20	15						
	15	10						
	10	5						
	合 計				骨材の損失質量百分率 Σ ⑥			
備 考 20mm より大きい粒径の骨材数 _____ 個								
試験後異常が認められた骨材数 _____ 個								
破壊状況								

--	--	--	--

JIS A 1104	骨材の単位容積質量試験および実積率試験		試験報告用紙
試験番号 _____ 試験年月日 2026年 4月 2日			
調査名・目的 品質検査		使用場所・目的 _____	
種類 砕石 4020		試験者 平賀 淳	
材料の詰め方 棒突き法			
測定番号	1	2	
① 容器の容積 (1)	9.860	9.860	
② 試料と容器の質量 (kg)	19.517	19.524	
③ 容器質量 (kg)	4.510	4.510	
④ 試料質量 ②－③ (kg)	15.007	15.014	
⑤ $\frac{\text{容器中の試料の質量}}{\text{容器の容積}}$	1.522	1.523	
⑥ 含水量測定のための 試料の乾燥前の質量 (g)	----	----	
⑦ 含水量測定のための 試料の乾燥後の質量 (g)	----	----	
⑧ 単位容積質量 $\text{⑤} \times \frac{\text{⑦}}{\text{⑥}}$ ⑤または	1.52	1.52	
⑨ 平均値	1.52		
⑩ 誤差	± 0.00	± 0.00	
⑪ 許容偏差 (平均値×0.5%)	0.01		
⑫ 絶対乾密度	2.60		
⑬ 実積率 ⑧/⑫×100 (%)	58.5	58.5	
⑭ 平均値 (%)	58.5		
考察 ※試料は絶対乾状態のものを使用した。			

--	--	--	--

J I S A 1 1 0 3	骨材の微粒分量試験			試験報告用紙	
試料番号		試験年月日 2026年 4月 2日			
調査名・目的		品質検査			
使用場所・目的					
種類		砕石 4020			
試験者		平賀 淳			
骨材の最大寸法		mm			
乾燥試料質量		g			
試験番号	式	1	2	3	
①	水洗い前の試験質量	4018.4	4036.8		
②	水洗い後の試料質量	4008.2	4024.6		
③	流出した試料質量	③ = ① - ②	10.2	12.2	
④	75 μmふるいを通す量の百分率	③ / ① × 100	0.3	0.3	
	平均値	0.3			
⑤	洗い水から得られる残留物の乾燥質量				
⑥	検算	⑤ / ① × 100			
	平均値				

--	--	--	--

JIS A 5001 JIS A 1121	ロサンジェルス試験機による 粗骨材のすりへり試験				試験報告用紙					
試料番号		試験年月日		2026年		4月		6日		
調査名・目的		品質検査		使用場所・目的						
種類		砕石 4020		試験者		平賀 淳				
骨材の種類		砕石		鉄球の数		12		個		
粒度区分		G 37.5 ~ 19		鉄球の質量		5001.8		g		
試料質量		10000.0		g		回転数		1000 回		
ふるい目の 開き (mm)	試験前の粒度			試験後の粒度						
	累加残留質量 g	累加残留質量 百分率 (%)	通過質量 百分率 (%)	1			2			
				累加残留質量 g	累加残留質量 百分率 (%)	通過質量 百分率 (%)	累加残留質量 g	累加残留質量 百分率 (%)	通過質量 百分率 (%)	
	80									
	60									
	50									
	40									
	30									
	25									
	20									
	15									
	13									
	10									
	5									
	2.5									
1.7										
すりへり試験結果										
測定番号				1		2				
① 試験前の試料質量 (g)				10000.0		10000.0				
② 試験後の試料質量 (g)				4695.0		4541.2				
③ 1.7 mmふるい 残留物の水洗い後の質量 (g)				8889.6		8769.0				
④ すりへり 損失 質量 (g)				1110.4		1231.0				
⑤ すりへり 減 量 (%)				11.1		12.3				
⑥ 平 均 値				11.7						
備 考										

--	--	--	--

JIS A 1126		粗骨材中の軟石量試験				試験報告用紙		
試料番号		試験年月日 2026年 4月 3日						
調査名・目的		品質検査						
種類		砕石 4020						
試験者		平賀 淳						
試料採取場所		東広島市黒瀬町小多田						
測定番号	ふるいの呼び寸法で区分した各群の粒径の範囲 (mm)		①	②	③	④	⑤	⑥
			ふるい分け試験		各群の試料質量および個数 (g)(個)	各群の軟石粒の質量および個数 (g)(個)	各群の軟石質量および個数百分率 (%)	軟石質量百分率 (%)
	通るふるい	留まるふるい	残留質量 (g)	各群の質量百分率 (%)			$\frac{④}{③} \times 100$	$\frac{② \times ⑤}{100}$
1	60	40						
	40	25	783.7	19.4	3083.8	16.0	0.52	0.1
					3308.1	17.2	0.52	
	25	20	1769.4	43.8	1610.9	7.4	0.46	0.2
					1696.2	7.8	0.46	
	20	15	1337.1	33.1	713.3	2.1	0.29	0.1
					718.9	2.2	0.31	
15	10	149.5	3.7			0.29		
						0.31		
	合計		4039.7		粗骨材の軟石百分率 $\Sigma ⑥$			0.4
2	60	40						
	40	25						
	25	20						
	20	15						
15	10							
	合計				粗骨材の軟石百分率 $\Sigma ⑥$			